

No.31

熊 広報

平成20年6月15日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
熊地区長 深谷 明央
公民館長 佐藤 正道

第48回熊地区親子運動会開催

1961年より開催されている、熊地区の歴史ある伝統行事の一つである、第48回熊地区親子運動会が、きれいに改装整った刈谷市体育館アリーナで、5月17日(土)に昨年の第47回大会より、参加されている熊老壮会のメンバーを含め約400名の参加により、盛大に開催されました。



市長あいさつ
今年より、昨年まで永らく地区民に親しまれた中石田杯が一段と発展し、豊田杯となりました。

ツブも一段と磨かれて立派になりました。

刈谷東中生ボランティアのプラカードを先頭に、熊野町A、熊野町B、八幡町、宝町の4チームの選手が元気に入場し、開会宣言、選手宣誓、石田杯返還(48回大会より豊田杯)、竹中刈谷市長の来賓祝辞をいただいた後、

抗戦)

初戦の為かはじめは、応援の声も小さかったが段々と熱が入り熱戦となりました。

*お菓子取りゲーム

竹中市長も参加され、幼児と爺ちゃん婆ちゃんが、和気あいあいとなり、会場の声援を得て頑張りました。

*玉入れ(チーム対抗戦)

大人は熊野町B、子どもは宝町の勝ちとなりました。

*ニユ スポーツ

今回は、竹内先生の指導のもと、ドッチビーを、2コートにて実施いたしました。



赤ががんばったよ



お父さんがんばれ

準備体操、競技開始となりました。
熊地区親子運動会は、4チームの対戦です。
*綱引き(チーム対

*借り物競争、障害物競走

それぞれに思考を凝らされていて、皆さんが楽しんだゲームでした。

*豊田杯リレー(チーム対抗戦)

開会式時、今回から石田杯が一段発展して豊田杯となりました。

これは、歴史のある価値ある競技で1年生から6年生によるリレーです。例年最初からトップが2転3転するものが、今年是最初から宝町の独走する結果となり、宝町チームが、栄えある優勝となりました。



スタート

成績順に、金メダル、銀メダル、銅メダルが授与されました。

*総合成績は

優勝 宝町、準優勝 熊野町A、3位 熊野町B、4位 八幡町

宝町チームが、栄えある総合優勝の表彰を受け、無事大会終了となりました。

大過なく無事に終わることが出来ましたこと重ねて、大会の開催にあたり多くの皆様より暖かいご援助、ご支援を頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。

(公民館長 佐藤正道記)

親子運動会のあとで

「たのしかったうんどう会」
一年 ふかや みき
5がつ17日に、うんどう会がありました。わたしは、玉いれとよだはいりレーをやりました。玉いれはいっしょうけんめいなげたので、かてました。リレーは1ばんさいしよにはしりました。ピストルのおとが大きくてびっくりしました。バトンをおとさずにこるばないではしれてよかったです。メダルがもらえてうれしかったです。ほんとは金メダルがよかったです。

「障害物リレーで1位だった」

二年 こんどう しゅうたろう
ぼくは、リレーで1位でかつうれしかったです。玉入れでは、まけて、くやしかったです。つなひきは、くまの町Bがかちました。大人の玉入れは、くまの町Bがかちました。ぼくは、いっしょうけんめいおうえんしたチームがかつてうれしかったです。
そつごうじゅんいは、3位でした。来年は、1位めざしてがんばります。

「楽しかったつんどつ会」

三年 石はし とみみ

17日つんどつ会をやりました。わたしは、玉入れとしようがいぶつきようそつをやりました。一番楽しかったのは、しようがいぶつきようそつで、ネットをくぐるのとへいきん台をわたって行くのが楽しかったです。わたしは、くまのBチームです。そうこうとくてんが3位です。こしくやしかったです。こんどは、1位になりたいいなとおもったし、とよ田はいいも出てはしりたいです。



さあくぐったよ

「楽しかった運動会」

四年 山本 真帆

私は、綱引きと障害物競走と豊田杯リレーにでました。綱引きでは、宝町チームとたたかつて、熊野町Bチームが勝つたのでうれしかったです。決勝戦は、熊野町Bチームと、熊野町Aチームでした。私は、



かいっぱいひっぱれ

前の方で綱を力強く引つぱつたから熊野町Bチームが勝つたのでうれしかったです。障害物競走では、友達といっしょに走りました。障害物が三つしかなかったのでゴールまですらすらといけました。豊田杯リレーでは、私は7番目に走りました。私はそこでちからいっぱい走つたけど、結果は四位でした。ざんねんでしたが、銅メダルをもらつてうれしかったです。家に帰つてメダルを見たら、三位とかいてあったので、ちょっととくした気分でした。来年はゆう勝をめぐして、がんばりたいです。

「楽しかった運動会」

五年 澤田 悠

5月17日土曜日に、地区の親子運動会がありました。ぼくは、綱引き、借り物競争、障害物競走の三種目に参加しました。綱引きは、メンバーを見て僕達のチームが勝てると思えました。実際試合が終わつてみると見事僕達のチームが1番でした。うれしかったです。綱引きは、みんなの力を合わせないと勝てない競技なのでチームワークの勝利なのかなと思えました。小さい子や大人の人も楽しんでるよつに見えました。本当は、豊田杯リレーに出たかたけど出られなかつたので、来年出れたらいいなと思えます。総合優勝は、宝町チームでした。僕のチームは、優勝はできなかつたけど、楽しかつたのでよかつたと思えました。来年もこの運動会に参加したいと思えます。

「楽しかった運動会」

六年 木村 千穂里

今年の熊地区親子運動会で、私は三種目に出場しました。チームは水色はちまきの熊野町Bです。最初の綱引きでは、宝町チームに勝ち、決勝戦では熊野町Aチームに勝つて、見事優勝しました。大人チームにもがんばつてもらおうと、一生けん命応援したけど、熊野町Bはお母さんが多かつた事もあつて、ヤル気マンマンのお父さんのいる宝町に負けてしまい、残念でした。借り物競争では、ちょっと心配なことがありました。それは、去年出たときに借り物カードがなくて、私が走りきる前に競技が終わつてしまつたからです。今年はカードがあり、ホツトしました。小学生として、この運動会に参加するのは今年最後でしたが、来年はお手伝いとして参加できたいと思います。

子ども会から

「つ」挨拶

子ども会会長

深津 由賀

今年度は、十四名の子どもの会役員が揃い、子ども会活動が始まりました。4月に行われました「新入会員歓迎会」毎月行われています。「熊野・宝・八幡公園の草取り奉仕活動」、盛大に行われました「熊地区親子運動会」等の子ども

会関連行事

では、地区の皆様はじめ、保護者の方々にはご協力いただきありがとうございます。今年、子供達を取り巻く環境は、核家族化や少子化など様々な問題



子ども会の役員です

があります。その中で運動会や夏祭り、地域の方々による交通安全活動など、皆様に支えられながら生活していることに大変感謝しております。

今後小学校や家庭だけではできない体験を子ども会の活動を通して充実したものに。頑張りたいたいと思っております。地区の皆様には子ども会活動に対する暖かいご支援とご協力を賜ります様、よろしくお願ひ致します。

「あいさつ」

子ども役員会長

六年 深津 直人

一年生のみなさんご入学おめでとうございます。これからは一年生のみなさん子ども会の会員です。今年一年間いろいろな行事があります。すもつ大会、夏まつり、それから社会見学など楽しい行事があります。

す。楽しみにしててください。
 みんなからのアドバイスたくさん
 教えて下さい。そのアドバイスをもら
 って今よりも子ども会を良くしてい
 きたいと思っています。
 僕一人では無理だけど一年生から
 六年生一人一人の力が必要です。みん
 なの力で「楽しいな」と思える子ども
 会にしていきたいです。

老 社 会 だ よ り

4月11日(金)

安養寺新館で老社会総会開催。平成19年度物故者15名の追甲会の後総会。議事を審議、承認後、新役員紹介。新しい体制で20年度が出発。

4月27日(日)

同好会の熊郷土史研究会が、竹中喜太郎氏所蔵の刈谷藩関係の拓本、氏が模写された刈谷城中心の地図、三河地方の古地図の展覧を開催、多くの好事家や竹中市長も見学された。

5月17日(土)

熊地区親子運動会が市体育館で開催され、老骨に鞭打って頑張った会員もみえた。

6月1日(日)

5300運動に参加、熊地区の清掃美化に寄与。

6月8日(日)

文化活動として世界七大陸の最高峰を最高齢で登頂して、ギネス

ツクに登録された石川富康氏を講師に市民館で開催します。多くの方の聴講を歓迎します。



6月10日(火)

社会奉仕として熊野神社の除草と樹木の整枝をします。

6月18日(月)・19日(火)

年3回実施する親睦旅行の1回目として、御嶽山上高地の周遊をします。大町温泉泊

以後開催と参加予定の主な行事

熊地区夏祭り 敬老会 神社の除草
 清掃 グランドゴルフ大会 文化展

忘年会・2回の親睦旅行 交通安全運動 友愛訪問 年間を通して「寝たきり老人の見舞い」ラフォーレ大会(市老連) 詩吟大会(市老連)

市民館内の「いのちの場(和室1)」を開放します。老社会の会員にかぎらず利用できます。ただし、同好会が利用している曜日は同好会優先です。

問 合 せ 先

- 会 長 磯村義宣 二二 六四八四
- 副会長 三浦市造 二二 四四八一
- 副会長 大霜允子 二三 二九八八
- 会 計 田中克和 三二 三八四六

婦人会からのお知らせ

今年も熊地区夏祭り、市民盆踊り大会に向けて盆踊りの練習を開催いたします。皆様、是非ご参加下さい！

盆踊り練習日

- 6月6日 13日 20日 27日
- 7月11日 18日 25日
- 毎週金曜日 午後7時～8時30分

(都合により練習日を変更することがあります)

場所 熊市民館 2階ホール
 講師 熊民踊愛好会様
 持参 汗拭きタオル 上靴等

(動きやすい服装でお越し下さい)
 7月5日(土)午後1時30分より

総合運動公園(ウィングアリーナにて盆踊り講習会を行います。)

夏祭り 8月2日(土) 3日(日)
 わんさか祭り市民盆踊り大会

8月16日(土) 総合運動公園
 (ウィングアリーナ・雨天決行)

刈谷市婦人会連絡協議会より
 貸衣装展示会

- 場所 刈谷市社会教育センター
- 日時 6月21日(土)
 午後9時30分～4時30分
- 6月22日(日)
 午後9時30分～4時

刈谷市消防団第四分団より

日頃から熊地区の皆様には、消防団活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。

これからも第四分団一丸となって、熊地区の地域防災に努めてまいります。

第25回刈谷市消防操法競技会

日時 平成20年6月22日(日)

予備日 6月29日

場所 刈谷市総合運動公園
 時間 朝8時30分開始
 競技順番 1番

4月から早朝練習をして訓練に励んでいます。今年も優勝を目指してがんばっています。応援よろしく願います。

平成20年度団員

- 分団長 勝崎太己
- 副分団長 奥村直哉
- 部長 加藤和博
- 顧問 市川三津雄
- 班長 前田栄輔
- 磯村尚樹
- 坂野郁雄
- 大久保雅章
- 佐々木弘
- 池田裕介
- 北川 悟
- 原田 聡

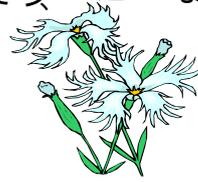


なでしこ会れんらくちよう

広報担当

大霜 允子

熊地区の皆様お元気ですか。今日この頃は爽やかな日々が続きますネ。なでしこ会も平成9年4月に結成し9年目を迎えました。



各月のなごやかサロンとして年3回実地してあります社会福祉協議会の後援の基開催していますなごやか交流会にはみなさんとても良い笑顔が集まって下さいます。その光景がボランティアとして一番うれしく感じる一瞬です。

この頃ではリーダーシップを高齢者がして下さると言う場面は交流の意味でも大なる進歩だと思っております。以前何度となく災害は忘れた頃にやってくる』をテーマとして、地震、台風等々話し合ってきました。ここ余来て中国四川大地震を思い今一度サロンの中で話し合いたいと模索している所です。

皆様サロンにお友達を誘って遊びに来て下さい。おしゃべりをしたり、ゲームをしたり楽しいひとときを一緒にしませんか。お待ちしております。

ただいまボランティア募集中です。平成20年度もなでしこ会をよろしくお願ひしますと共に、ご意見もお聞かせ下さい。

熊地区安全パトロール隊より

防犯について

熊地区安全パトロール隊

隊長 藤田 政夫

最近、いろんな犯罪殺人、窃盗車上あらし等』が多発しています。

あなた家 お子様車は大丈夫ですか！

安全パトロール隊は、地域が安全で安心して暮らせるように、地域のパトロールを、昼・夜実施していますが、まだまだ、目の届かないところが、沢山あります。



地域の人々の目、不審者を、近づけない入れない出さないを心がけて

『みんなで実践、目くばり、声かけ一〇番』を合言葉



にして、地域が安全で安心してくらするように、全員で努力しましょう。

安全パトロール隊員を募集していますので、希望者の方はご連絡下さい。

連絡先 藤田 政夫

TEL 〇五六六 二二二 二九四〇

熊野神社たより

熊野神社総代会会長

池田 宏

日頃は、熊野神社の運営にご支援ご協力を頂き有難うございます。熊野神社協力金では多くの皆様に寄進を頂き深く感謝しています。本年度の主な行事として、次のことを予定しています。氏子総代十四名は、皆様に気持ちよく参拝して頂けるよう努力してまいります。多くの皆様のお参りをお待ちしています。

- ・ 十月十二日(日) 例祭 (大祭)
- ・ 十二月十四日(日) 新嘗祭 (大祭)
- ・ 十二月三十一日(水) 大被い式(諸式)
- ・ 一月一日(木) 厄除祈願 歳旦祭 (中祭)
- ・ 二月八日(日) 紀元祭 (中祭)
- ・ 三月八日(日) 祈年祭 (大祭)

熊野公園で

「夜間反射材効果実験教室」を開催

熊地区長

深谷 明央

刈谷警察署、刈谷市役所の主催による「夜間反射材効果実験教室」が4月9日(水)午後6時15分から午後7時半まで熊野公園で行われました。

当日は、熊地区住民が多数参加され、実験には、住民の方にご協力願ひ、暗闇

において、ドライバー及び歩行者の立場に立った視認性の実験を体験していただきました。

実験は短時間でありましたが、参加者の方々が

反射材の効果認識されたと同時に、夜間における交通事故防止を図ることが出来ることを理解されたとされています。

なお、当日は、報道班としてキャッチ

NHKが取材に来ており、翌日、テレビで「実験教室」の放映がありました。



実験教室の説明

編集後記

第31号は第48回熊地区親子運動会を特集しました。かつては、熊野公園や亀城小学校の校庭で行われていましたが、お天気がいつも心配でした。今では、新装になった体育館で、地区の皆さんが元気いっぱい汗を流しています。親子で運動を楽しむことは素晴らしいことですね。この号からは大久保と竹中が編集担当になります。なれない仕事ですので、苦勞しますが、先輩諸氏に続いてがんばりますのでよろしくお願ひします。